

平成22年度地域産学交流センター事業一覧

平成22年度において、本学地域産学交流センターが実施・参加した事業を下記に列挙します。

- 小千谷産学交流研究会（平成22年8月5日：小千谷市サンブラザ）
- 教員企業見学会（平成22年9月9日：株式会社クボ製作所、株式会社コイデエンジニアリング）
- 燕三条地域産学交流会（平成22年9月10日：リサーチコア）
- 糸魚川地域産学交流会（平成22年10月15日：糸魚川商工会議所）
- 先進企業見学会（平成22年10月28日～29日：三菱重工業株式会社（横浜市）、NTT武蔵野研究所（武蔵野市））
- 新潟国際ビジネスメッセ2010（平成22年10月28～29日：新潟市産業振興センター）
- にいがた展示商談会 in 大和ハウス工業（平成22年11月25日：大和ハウス工業総合技術研究所（奈良市））
- 柏崎・上越産業界と新潟工科大学との産学交流会（平成22年12月3日：株式会社南雲製作所、ホテルハイマート）
- にいがた燕三条技術交流展 in 東京2010（平成22年12月9～10日：大田区産業プラザ）
- 新潟県との意見交換会（平成22年12月10日：本学）
- 新潟工科大学産学交流会会員企業との地域懇談会（長岡7月、新潟8月、柏崎10月、上越12月、県外2月、県央3月）
- 柏崎市、柏崎商工会議所との定例会議
- ものづくりマイスター・カレッジ第5期開講（講師：機械制御システム工学科教員）
- 柏崎産-官-学コラボ「Ki-g-aC（キガック）」
- 企業訪問の実施

案内

新潟工科大学産学交流会の入会ご案内

～ 200社を超える企業が大学と交流・連携し、会員企業相互で交流を深めています ～

企業と新潟工科大学の連携を推進し、会員企業の資質向上と地域の発展に寄与することを目的として設立されました。大学と積極的な交流を通して、研究への指導と助言、共同研究の促進、技術相談および講演会など、各種機能を会員企業が有効に利用し、活用するための情報提供と窓口業務を行います。

また、大学設立の経緯と開学の理念に基づき、大学運営の円滑化と教育研究の充実を図るための各種支援事業を行うとともに、会員相互の交流を進めるための事業を行っています。

- 【会長】古泉 肇（亀田製菓株式会社 名誉会長）
- 【副会長】有沢 栄一（株式会社有沢製作所 相談役）
- 【副会長】佐藤 功（佐藤食品工業株式会社 代表取締役会長）

産学交流会の会員企業を募集しております。
（入会は随時可能です）

【新潟工科大学産学交流会の事業概要】

教員の研究内容の開示、利活用窓口業務、産学交流事業、学生の就職活動支援、職業実習生の受入れ、学外講師派遣、大学の広報活動支援、キャンパスの緑化と学内施設・研究設備の充実

（入会のご案内：http://www.niit.ac.jp/info/support/niit_exchanges_index.html）

求人情報の提供のお願い

【企業・事業所様へのお願い】

求人は随時受け付けていますので求人情報のご提供をお願いいたします。本学学生の採用については是非ご検討願います。

（求人のご案内：http://www.niit.ac.jp/job/job_contact.html）

大学に対する要望・お問い合わせ

産学交流会の入会、学生の採用・求人情報の提供、共同研究・委託研究・調査・実験・分析などの相談、大学への要望などがありましたらお気軽にお問い合わせください。（新潟工科大学 担当:キャリア・産学交流推進課 TEL:0257-22-8110）

編集後記

この一年間の活動を振り返ってみると、様々な活動を実施してきたなあという感慨深いものがあります。大学は教育・研究の他に産業界との繋がりが重要であります。しかしながら企業との共同研究や行政との活動は、企業秘密や個人情報保護のために公にはなりにくい性質があります。企業のニーズがあれば、大学シーズと一致させるのが産学交流センターの役目です。本学研究者の専門分野は、大学のホームページに記載されていますので、技術相談や共同研究などにつきましては本学地域産学交流センターにお問い合わせください。（K・K）

発行

新潟工科大学地域産学交流センター広報誌 第6号
平成23年3月2日
新潟工科大学地域産学交流センター運営委員会

連絡先

新潟工科大学地域産学交流センター
〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719
新潟工科大学 キャリア・産学交流推進課内
TEL : 0257-22-8110
FAX : 0257-22-8123
E-mail : career-sangaku@adm.niit.ac.jp